

審判員派遣報告書

派遣事業名	第40回全関西中学生バスケットボール交歓大会	派遣期日	令和4年12月27日～12月28日
報告者	佐藤孝矩	派遣先	広島県立総合体育館

1 大会概要

大会名称	同上	大会期間	令和4年12月27日～12月29日
大会概要	九州・中四国・関西のレベルの高いチームが参加し試合が行われた。男子のメリノールは特にサイズやスピードなどで他を圧倒し、優勝した。		

2 担当試合 ※（試合内容は簡潔に書いてください）

日程	令和4年12月26日	会場	広島総合体育館
審判クルー	CC: 佐藤孝矩 U1: 上田侑平		
担当試合	GEM STONE VS MAGICFOX		
試合内容	どちらもサイズはあまりないが、展開の早い試合が繰り広げられた。MAGICFOXのファールが増えてメンバーも少なかったため選択肢が狭まった。50対40でGEM STONEが勝利した。		

日程	令和4年12月26日	会場	広島総合体育館
審判クルー	CC: 松本雅司	U1: 佐藤孝矩	U2:
担当試合	UNITRES VS REVOLUTION		
試合内容	REVOLUTIONの早いバスケットとUNITRESはセンターを中心としたバスケットであった。残り3分でUNITRESのセンターが接触による怪我でプレーができず、最後はREVOLUTIONが60対56で勝利した。		

日程	令和4年12月27日	会場	広島総合体育館
審判クルー	CC: 佐藤孝矩	U1: 増田尚大	U2:
担当試合	華陽 VS EHIME BRAVE REX		
試合内容	両チームともキャプテンを中心に展開の速い試合が繰り広げられた。どちらも流れを渡さない一進一退の試合だったが最後は55対54で華陽が競り勝った。		

3 大会（研修会）を通して 《 学んだこと 感じたこと 県内審判に伝えたいこと 等 》

・初めての県外での審判活動

初めて県外での審判活動に参加させて頂きましたが、移動や宿泊、そしてクルーが誰かも分からない中で声をかけて見つけてからカンファレンスをするなど分からない事だらけの中で、多くの学びを得る事ができました。改めて、ガイドブックに則りながらレフェリングをすることの大切さを痛感しました。

・CCメンタリティー

全て2POでしたが2試合でCCを務めさせて頂きました。PGCの段階から、自分の準備不足と経験不足を感じました。またゲーム中もクロック管理などで、しっかりとゲームをコントロールできない部分があったので、今後の課題としていきたいです。

・トレイルからのコーリング

IRをしていただいた方からもトレイルポジションで、フィニッシュまでしっかりとアングルを確保してコーリングすべきと指摘されました。そのせいでリードポジションからアングルやプライマリーを無理してのコーリングになったケースがありました。これは3POをしていても自分の課題であったので今後も意識していきたいです。

・研修会

神田さんからの講義の中で特に印象的だったのが「コールしない理由を探す」のではなく「コールする理由を探す」という部分です。自分としても笛が鳴らなくなっていった時、さっきのも鳴らさなかったからこっちも鳴らさないなどといったマインドになってしまいます。特にゲームの最初などのテンポセットでは、こちらの線引きを選手に伝えるためにも、しっかりと根拠に基づいた「コールをする理由」を見つけてレフェリーをしていきたいです。

・最後に

今回初めて県外へ派遣させて頂きましたが、県外審判の方も大変モチベーション高く、審判技術を向上させようという気持ちが伝わり自分もこのままではいけないなと痛感させられました。やはり、こういう刺激は外に出ないと感じないなと思います。

最後になりましたが、今回派遣させて頂き本当に感謝しています。来年の香川全中に向けてさらに頑張りしたいと思いますので、ご指導よろしくをお願いします。

4 その他